

国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

1日(金) ☆ 日欧EPA発行

日本と欧州連合（EU）の経済連携協定（EPA）が発効し、国内総生産（GDP）合計で世界の約28%を超える世界最大級の自由貿易圏が誕生した。

8日(金) ○ 18年の農産物輸出、過去最高9,068億円

農林水産省が発表した18年の農林水産物・食品の輸出額（速報値）は、17年比12.4%増の9,068億円と6年連続で過去最高を更新した。

14日(木) ○ 10~12月期GDP年率1.4%増、2四半期振りプラス

内閣府が発表した18年10~12月期の国内総生産（GDP、季節調整値、速報値）は、実質で前期比0.3%（年率換算で1.4%）増だった。プラス成長は2四半期振り。

15日(金) ☆ 米大統領、非常事態宣言

米大統領は、メキシコ国境で「安全と人道の危機が起きている」として国家非常事態を宣言した。議会承認なしに予算を転用し国境の壁建設を目指す。民主党との対立は先鋭化。

28日(木) ○ 外国人宿泊、最多の8,859万人

観光庁によると、18年に国内のホテルや旅館に宿泊した外国人の延べ人数は17年比11.2%増の推計8,859万人（速報値）で、過去最高を更新した。伸び率は17年の14.8%を下回った。

県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

5日(火) ★ 新幹線諫早駅着工、長崎ルートで初

2022年度に暫定開業予定の九州新幹線長崎ルートで、諫早市永昌町に新築する諫早駅新幹線駅舎の安全祈願祭が開かれ、工事の安全と地域振興を願った。

14日(木) ● 百貨店・スーパー販売額、2年振り減少

九州経済産業局が、18年の九州・沖縄の百貨店・スーパーの販売額（全店ベース、速報値）を発表。18年の販売額は、17年比0.4%減の1兆5,300億円で2年振りの減少。

19日(火) ★ 「ランタン」、集客98万人

長崎市の発表によると、「長崎ランタンフェスティバル（2月5日~19日開催）」の集客数は約98万人だった。今年は15日間の開催で、17日間だった昨年より約8万人減となった。

19日(火) ★ 長崎県、農業分野で外国人の派遣会社設立

長崎県は、農業に就労する外国人を雇用し県内各地に送り出す人材派遣会社「エヌ」を県出資法人などが設立したと発表した。農業分野で外国人の派遣会社ができたのは全国初。

27日(水) ★ 「にこまる」「なつほのか」、特Aランク獲得

長崎県産「にこまる」と「なつほのか」が、平成30年産米の食味ランキングにおいて最も高い評価の「特A」ランクを獲得した。にこまるは6年振り6回目、なつほのかは初出品。